

## 自己改革取組宣言

### これまでも、これからも、地域とともに JA 大浜は総合事業を展開します

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

JA は、農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（JA バンク）、共済事業（JA 共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援していただける方は、地域農業の応援団として准組合員として加入いただいております。

信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JA の経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。

いわば、農業者と地域農業の応援団で、JA の総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えあっています。

主な取り組みを紹介します。

- ① 生産量拡大に向けた取組み
  - 生産総合事業の取り組みによるハウス面積拡大
  - 抵抗性品種の導入による収量拡大
- ② 生産コスト低減に向けた取組み
  - 低価格商品の提案
  - 燃油高騰による各種取組
  - 農業近代化資金の金利・保証料無償化（ただし金利は当初5年）
- ③ 地域の活性化に向けた取組み
  - 大浜農協展示会・購買感謝デーの開催
  - マラソン大会・ふれあい祭り・球技大会等地元イベントへの協賛
  - 検診車による大腸がん検診の実施